

Teach For Japan

すべての子どもが成長できる「教室」

Teach For Japan事務局

* Teach For Japan について

Teach For Japan は、「ひとりひとりの子どもの可能性が大限活かされる社会の実現」をミッションとし、教育課題の解決を目的に活動するNPO団体です。学校現場や学校外に成長意欲が高く情熱の溢れる教師を採用・研修の上で派遣し、学力の定着に困難を抱える子どもの成績や学習意欲を向上させるため事業を実施しています。東京都、神奈川県、大阪府、福岡県、宮城県と、全国各地で事業を展開しています。二〇一〇年七月の設立以来、延六三〇人の子どもたちに二三人の教師を派遣しました。

* Teach For Japan の事業について

Teach For Japan では主に教員派遣事業と学習支援事業を実施しています。

教員派遣事業とは、Teach For America のモデルを参考にしながら、教育課題を抱える学校に熱意ある新卒学生や若手社会人を教員として採用・研修し

た上で、二年間の単位で学校に派遣する事業のことです。



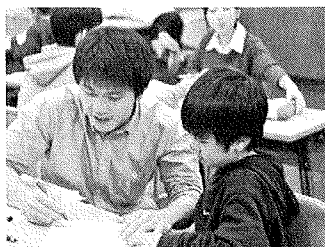
(教員派遣事業の様子…冬の短期講習の風景)

(注) Teach For America とは、一九九〇年、当時プリンストン大学四年生であったウエンディ・コップにより設立された非営利団体です。教育機会の不平等の是正を目的に、アメリカ国内の最貧困地域の学校等、最もニーズのある現場に、選抜・研修を経た教員を二年間派遣するプログラムを実施しています。

一方、学習支援事業「寺子屋くらぶ」は、生活保護受給世帯など、経済や社会、家庭的な困

難を抱える子どもを主な対象に、放課後や週末を利用した無料の学習支援事業です。

寺子屋くらぶには、①生活保護受給世帯の児童生徒を対象として独自に実施する形態と、②教育委員会と連携のもと長期休暇中に学校内において実施する形態があります。いずれも学力形成に課題を抱える児童生徒を主な対象としており、大学生・大学院生を学生教師として選抜・研修した後に派遣しています。



(学習支援事業の様子)

* Teach For Japan の事業の特徴は？

Teach For Japan の事業の特徴は、採用した教員への徹底した研修にあります。学習支援事

Teach For Japan

業では、全体で二〇〜三〇時間程度の指導時間に対し、三〇時間の事前研修と二〇時間の追加的な研修を継続して実施します。

教員派遣事業では、実践形式に基づく合宿研修を延二四〇〜三〇〇時間実施いたします。指導力については、クラスルーム・マネジメントや子ども理解、指導案の作成方法に関する研修を実践形式に即して養います。加えて、保護者や同僚教員と信頼関係を築くことができるよう、チームビルディングや問題解決能力、論理的思考力等の社会人基礎力に類する研修を行います。

講師の中には、日本教育大学院大学 学長熊平美香氏や早稲田アカデミー 教員力養成塾でチーフインストラクターを務める牛嶋孝輔氏がいます。

早稲田アカデミー 教師力養成塾 Teach For Japan 研修開発部 顧問 牛嶋孝輔氏

「日本の教育をよりよくしたいんです！そして、教員という



の松田さんから熱い言葉をいただきました。

あれから四年。私はいま、Teach For Japan の情熱ある先生方に研修をしています。子どものために自ら学び、目標に向かって取り組むTeach For Japan の先生の姿勢を見て、私は松田さんの言葉を思い返しました。そして私も、研修を行いながら一人の学び手として、若い皆さんの溢れる情熱と新しい視点に触れ、教育の可能性を追求おります。

Teach For Japan では、当団体から派遣する教師の質にこだわること、教育現場に少しでも貢献できるようにプログラムを組み立てています。

東京都北区教育委員会 小林祐一 指導主事のコメント

Teach For Japan の研修は、非常に練られていて、その点に



仕事を、かつこよくしたいんです！」ハーバードから戻ったばかりの松田さんから熱い言葉をいただきました。

* 今後の予定

Teach For Japan では、教師派遣事業については二〇一三年を本格スタートとして、東京都と大阪府を中心に四〇名の教員を派遣する計画でいます。成長意欲が高く、情熱あふれる先生を派遣し、学校現場の抱えている課題を一つでも多く解決する一助になればと考えています。現場の教員の皆さまにとって少しでも、貢献できるように、団体の研修の質を高め、種類を増やしていくことで現場に必要とされる教員の育成を実現して参ります。



* 団体代表プロフィール

松田 悠介 日本大学 文理学部体育学科卒業 後、体育科 教諭として 都内の中高

一貫校に勤務。体育を英語で教えるSports Englishカリキュラムを立案。部活指導では陸上部を全国大会に導く。その後、千葉県市川市教育委員会 教育政策課 分析官を経て、二〇〇八年九月、ハーバード教育大学院 修士課程(教育リーダーシップ専攻)へ進学し、修士号を取得。卒業後、外資系コンサルティングファームPricewaterhouseCoopersにて人材戦略に従事し退職。Learning for All 代表 / Teach For Japan の創設代表者として現在に至る。 World Economic Forum (世界経済会議) Global Shapers Community メンバー。